

共同施設利用に伴う書類の提出について

UNIS オフィス・IARC オフィス・GINR 施設・スパスカヤパット観測拠点・CEN・チェコ・スバボーダ基地

国立極地研究所国際北極環境研究センターの共同利用施設を利用する場合、活動開始前に「施設利用申請書」を提出して頂きます。また活動終了後には「施設利用報告書」のご提出をお願いします。

1. 目的

国立極地研究所国際北極環境研究センターは、研究・活動を支援するため海外の研究機関と提携し、関係機関の施設を共同利用施設として皆様に提供しています。そのため安全で快適に使用できるように利用情報を本申請書にて提出して頂いています。また、共同利用施設で行われた活動を北極研究の成果として記録し、有効利用できるように報告をお願いしています。

北極研究の興隆に役立てるために申請書と報告書の提出について、ご理解とご協力をお願いします。

2. 提出期限と提出物

①出発 1 カ月前までに提出（承認までに 1～2 週間必要です。早めの提出をお願いします。）

- ・ チーム単位：施設利用申請書
- ・ 個人単位：利用者調査票（特殊な地域での野外調査が主なので、緊急時対応を可能とするため）
- ・ 自動車運転予定者：国際普通運転免許証の表裏のコピーとルート予定地図
- ・ 極地研研究者のみ：様式第 3 号「野外活動実施計画書・公用車・レンタカー使用承認申請書」

②活動終了後 2 週間以内に報告

- ・ チーム単位：施設利用報告書

③各施設固有の書式提出

- ・ 施設により固有の利用申請書を別途提出する必要があります。必要な書類に関しては本センターからご連絡するので作成にご協力ください。また帰国後に報告書の提出が義務付けられている施設もあるので、こちらは基地ごとの利用案内に従ってください。

3. データサイエンスへのご協力

国際北極環境研究センターでは、北極で行われている研究・活動についての情報の充実化をめざし、皆様からの報告書の内容を Arctic Research Directory への登録に利用させていただきます。また、各種データの保管と利用の普及を目指して北極域データアーカイブシステム（ADS）へのメタデータ、実データ等の提出・登録をお願いしております。北極域の各国・機関ではデータの共有化を推進しておりますので、データサイエンスへのご理解とご協力をお願いいたします。

4. お願い

- ・ 観測等で現地での許可が必要な場合、利用承認までに時間がかかることがあります。十分な余裕をもって申請して下さい。
- ・ 荷物の発送が多量になる場合は受け取り側と必ず調整をして下さい。

5. 提出先

情報・システム研究機構国立極地研究所 国際北極環境研究センター企画チーム aerc-kikaku@nipr.ac.jp

国立極地研究所国際北極環境研究センター
施設利用申請書

提出日 年 月 日

センター記入欄 受付日 年 月 日 承認 No.

★「利用者調査票」を別途ご提出して下さい。

リーダー 該当欄チェック	氏名： 所属： 部署： 研究分野： <input type="checkbox"/> 大気・ <input type="checkbox"/> 海洋・ <input type="checkbox"/> 生物・ <input type="checkbox"/> 超高層・ <input type="checkbox"/> 雪氷・ <input type="checkbox"/> 地学 その他（ ）
所属連絡先	住所： TEL： e-mail:
現地緊急時連絡方法	現地で連絡が取れる方法を記入して下さい。
研究・活動名	タイトル： <input type="checkbox"/> 野外活動有 <input type="checkbox"/> 野外活動無
関連事業名	<input type="checkbox"/> ArCS 若手派遣支援事業 <input type="checkbox"/> ArCS：テーマ番号____ 予算課題名____ <input type="checkbox"/> 極地研事業研究名： <input type="checkbox"/> その他（以上に該当しない場合）：
利用施設名 該当欄チェック	<input type="checkbox"/> UNIS オフィスのみ <input type="checkbox"/> IARC オフィス <input type="checkbox"/> GINR 施設* <input type="checkbox"/> スパスカヤパット観測拠点 <input type="checkbox"/> CEN* <input type="checkbox"/> チェコ・スバボーク基地* *本申込後、専用の申込方法をお知らせします。
利用期間 チェックインからチェックアウトまで	利用期間 年 月 日～ 年 月 日（ 日間 ） 前後に他の用務がある場合の全体期間 年 月 日～ 年 月 日
チーム人数	名
国立極地研究所 共同研究教員名	氏名： 該当者がいる場合。CEN、チェコ・スバボーク基地利用者必須。
現地カウンターパート 該当者がいる場合 IARC オフィス利用者必須	Name: Affiliation: TEL： e-mail:
観測活動に必要な許可 該当欄チェック	<input type="checkbox"/> 要・ <input type="checkbox"/> 否 要の場合、4-5) に状況をご記入下さい。
たびレジ登録 要チェック	<input type="checkbox"/> 利用者全員、外務省の海外安全ホームページ（ http://www.anzen.mofa.go.jp/ ）を確認して登録します。
自動車使用 該当欄チェック 使用を予定している方は運転予定者の国際免許書コピー（表裏）とルート地図を提出のこと	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無 「有」の方は以下を記入して下さい。 使用目的： <input type="checkbox"/> レンタカー：使用条件が任意の場合、必ず保険へ加入します。 保険の内容は、次の範囲を参考にして加入して下さい。 対人賠償：無制限、対物賠償：無制限、搭乗者保険：1千万円、無保険者傷害：2億円 <input type="checkbox"/> 施設貸し出し自動車 <input type="checkbox"/> その他：同乗等
荷物輸送 該当欄チェック	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無 「有」の場合、下記をチェックのうえ、3-2) に詳細を記入して下さい。 <input type="checkbox"/> 輸送品に関する安全輸出保障管理手続きを発送までに行います。

1. 活動概要と目的（簡単にご記入いただくか、わかる資料を添付して下さい。）

2. 利用者情報（各施設の、1）利用者と期間および2）施設ごとの利用内容について該当欄を埋めてください。）

1）利用者と期間（人数が多い時は行をコピーしてご利用下さい。）

- ・ 自動車の運転、銃器（ライフル等）所持（学生不可）、スノーモービル使用の予定者は区分欄にチェックを入れて下さい。
- ・ ボートやバギー、現地機関所有車同乗などはその他の欄をチェックして、（ ）に使用予定のものを記載して下さい。
- ・ 自動車を運転する場合は国際運転免許書コピー（表裏）とルート地図をご提出下さい。
- ・ 利用期間が複数に分かれる場合は日程のすべてを記載して下さい。
- ・ 共同利用施設以外の外部のホテル等に宿泊する場合は宿泊先情報を記載して下さい。

区分	氏名（和） パスポート表記（英）	所属 職名 TEL & e-mail	利用期間 チェックイン ～チェックアウト	外部宿泊先名
				住所： 連絡先：
◎ 代表者 <input type="checkbox"/> 自動車運転 <input type="checkbox"/> 銃器 <input type="checkbox"/> スノーモービル <input type="checkbox"/> その他 ()			月 日 ～ 月 日	住所： 連絡先：
<input type="checkbox"/> 自動車運転 <input type="checkbox"/> 銃器 <input type="checkbox"/> スノーモービル <input type="checkbox"/> その他 ()				住所： 連絡先：
<input type="checkbox"/> 自動車運転 <input type="checkbox"/> 銃器 <input type="checkbox"/> スノーモービル <input type="checkbox"/> その他 ()				住所： 連絡先：
<input type="checkbox"/> 自動車運転 <input type="checkbox"/> 銃器 <input type="checkbox"/> スノーモービル <input type="checkbox"/> その他 ()				住所： 連絡先：
<input type="checkbox"/> 自動車運転 <input type="checkbox"/> 銃器 <input type="checkbox"/> スノーモービル <input type="checkbox"/> その他 ()				住所： 連絡先：

2)-1 UNIS オフィス利用の方（利用希望の該当欄チェック）

UNIS 受付にある鍵を利用	<input type="checkbox"/> 利用希望 平日 9～15 時に UNIS 受付にて借りられますが、食時は受付不在の可能性がります。
極地研で保管してある鍵を利用	<input type="checkbox"/> 郵送もしくは極地研に鍵を取りに来て頂く必要があります。郵送はリーダーの所属に郵送しますが、送り先の指定がある場合は（ ）にご記入下さい。 ()
観測のある方 RIS ID	No.

2)-2 IARC オフィス利用の方 (利用希望の該当欄チェック)

オフィス利用	<input type="checkbox"/> 利用希望 IARC 事務室で場所を確認して下さい。
倉庫利用	<input type="checkbox"/> 利用希望 カウンターパート (受入研究者) か IARC 事務室へ相談して場所を確認して下さい。滞在期間を超える場合はご当センターへ連絡をお願いします。

2)-3 GINR 利用の方 (利用希望の該当欄チェック)

宿泊施設	<input type="checkbox"/> シングル <input type="checkbox"/> アパート 1・3 (1~3 人用) <input type="checkbox"/> アパート 2 (2~人用) <input type="checkbox"/> アパート 4・5 (3~5 人用)
オフィス	<input type="checkbox"/> 利用希望
会議室・マルチルーム	<input type="checkbox"/> 会議室 <input type="checkbox"/> マルチルーム (最大 30 人) <input type="checkbox"/> 会議用食事
小型船	<input type="checkbox"/> モーターボート <input type="checkbox"/> ディンギー
自動車	<input type="checkbox"/> 利用希望 (職員の使用時以外可)

2)-4 スパスカヤパッド観測拠点利用の方 (利用希望の該当欄チェック)

宿泊施設	<input type="checkbox"/> 利用希望
観測タワー	現在タワーの使用を禁止しています。
送迎	<input type="checkbox"/> 利用希望 希望の方は送迎区間を備考欄にご記入ください (例: 空港→ヤクーツクの IBPC オフィス/ヤクーツ市内⇄観測施設) 備考:

2)-5 CEN 観測施設 (利用希望の該当欄チェック)

Radisson Ecological Research Station	<input type="checkbox"/>	Whapmagoostui-Kuujuarapik Station	<input type="checkbox"/>	Clearwater Lake Station	<input type="checkbox"/>	Umiujaq Research Station	<input type="checkbox"/>
Boniface River Field Station	<input type="checkbox"/>	Salluit Research Station	<input type="checkbox"/>	Bylot Island Field Station	<input type="checkbox"/>	Ward Hunt Island Field Station	<input type="checkbox"/>

2)-6 チェコ・スバボダ基地 (利用希望の該当欄チェック)

RIS ID	No.
Julius Payer House 宿泊	<input type="checkbox"/> 宿泊
低温室/実験室	<input type="checkbox"/> 利用希望
輸送車両	<input type="checkbox"/> 車両 <input type="checkbox"/> ボート <input type="checkbox"/> スノーモービル 希望日数 (日)
フィールドアシスタント (銃装備)	<input type="checkbox"/> 同行希望
ドライスーツ	<input type="checkbox"/> 利用希望
Field station 宿泊	<input type="checkbox"/> 宿泊
船 (Clone 号)	<input type="checkbox"/> 日帰り <input type="checkbox"/> 連続使用 <input type="checkbox"/> 荷物輸送

3) 各施設連絡先

※各施設に直接連絡する場合は、必ず当センター (aerc-kikaku@nipr.ac.jp) に cc を入れて下さい。

- ・ UNIS オフィス : booking@unis.no
- ・ IARC オフィス : 当センターにご連絡下さい。
- ・ GINR : booking@natur.gl

- ・ スパスカヤパッド観測拠点：当センターにご連絡下さい。
- ・ CEN：当センターにご連絡下さい。
- ・ チェコ・スバボータ基地：CzechArctic@gmail.com

3. 荷物輸送のある方

1) 事前注意

- ・ 申請時にわかっている範囲で 3) 輸送品欄を記入して下さい。荷物の多寡にかかわらず必ず施設側の了解を得て輸送して下さい。また当センターへも CC を入れてお知らせ下さい。各施設連絡先は 2-3) 参照。
- ・ 現地に荷物を置いてくる場合は必ず関係機関の許可を取り、当センター（aerc-kikaku@nipr.ac.jp）へも CC を入れてお知らせ下さい。

2) 輸送品（申請時にわかっている範囲で以下の表を記入して、該当欄をチェックして下さい。）

A. 往路（欄が足りない時は行をコピーしてご利用下さい。）

輸送手段番号：①郵便、②航空貨物、③船便、④途中まで航空便のあと観測施設の最寄りの港まで船便

発送予定日	梱包数	重量	主な品名	輸送手段番号

B. 現地に置いてくる荷物の有無 有 ・ 無

有の場合、具体的にどこに何を置いてくるのが記載して下さい。（欄が足りない時は行をコピーしてご利用下さい。）

名称	設置・保管場所

C. 復路（欄が足りない時は行をコピーしてご利用下さい。）

輸送手段番号：①郵便、②航空貨物、③船便、④観測施設の最寄りの港から船便でその後、途中から航空便

発送予定日	梱包数	重量	主な品名	輸送手段番号

4. 野外活動または観測機材設置予定の方はこちらも記入

1) 活動情報

・位置：

・活動地域地図添付（観測地域や機材設置場所を記載し、ノーマービルで移動がある場合は使用ルートを記載して下さい。）

2) 機材設置情報（設置機材名、設置希望場所、設置期間等を記載して下さい。）

3) 安全対策（危険や有害な作業が伴う場合の安全対策を記載して下さい。）

4) 活動の場所や環境に関するリスク対策（該当欄チェック後、具体的に記載して下さい。）

外務省・海外安全 HP の「危険情報」を確認しました。（<http://www.anzen.mofa.go.jp/>）

5) 法令の求める要件への対応（安全輸出保障管理以外に活動に必要な法令等及び日本へ試料等を持ち込む際に必要とされる法令への対応について記載して下さい。スバルバル地域は RIS 登録情報以外）

5. 緊急時連絡体制

〈研究・活動期間中のチーム内緊急時体制〉（以下に記載して下さい。）

〈極地研への連絡について〉（チーム内で以下の情報を共有して下さい。申請が承認されたら緊急用電話番号記入のものをお渡します。）

観測チームリーダー（または同行者）が緊急時にやること

1. 観測施設現地担当者へ電話等による連絡
2. 施設にいる同行者へ電話等による連絡
3. 平日 9：00～17：30は国際北極環境研究センターへ電話（Eメール）連絡
業務時間外は所定の緊急連絡先（承認後に緊急連絡体制図をお渡します）
第一報はできるだけ電話連絡をしてください。詳細についてはメールでの連絡で構いません。
4. 所属機関等へ連絡

連絡基準

- ・出張者の死亡・行方不明
- ・野外にいる出張者との交信・連絡の途絶
- ・入院加療を必要とする怪我・病気の発生
- ・車両事故
- ・規模や継続時間を問わないすべての火災・爆発の発生
- ・上記以外で現地で判断できない災害・事故に遭遇（迷ったらご連絡ください）

連絡項目

- ・連絡者氏名
- ・人的被害の有無
- ・人的被害があった場合、氏名と容態
- ・発生場所
- ・事故の状況
- ・医療機関搬送の必要の有無
- ・その他（今後の連絡方法の確認）

国立極地研究所国際北極環境研究センター
施設利用 報告書

当センター記入 承認 No.

受領日 年 月 日

提出日 年 月 日

記入者：

1. リーダー 氏名：_____ 所属：_____

2. 研究分野 大気 ・ 海洋 ・ 生物 ・ 超高層 ・ 雪氷 ・ 地学
その他 ()

3. 研究・活動名 _____

RIS ID (スバル地域での観測のみ) :

4. 利用施設名 (該当欄チェック)

- UNIS オフィス IARC オフィス GINR 施設
 スパスカヤパット観測拠点 CEN チェコ・スバボーダ基地

5. 利用者と利用期間 年 月 日～ 年 月 日 (日間、人日)

利用期間が申請時と違う場合は赤字でご記入下さい。(申請書をコピーして記入できます)

区分	氏名(和) パスポート表記(英)	所属 職名 TEL & e-mail	利用期間	外部宿泊先名	
				住所：	連絡先：
◎ 代表者 <input type="checkbox"/> 自動車運転 <input type="checkbox"/> 銃器 <input type="checkbox"/> スノーモービル <input type="checkbox"/> その他 ()			月 日 ～ 月 日		
				住所：	連絡先：
<input type="checkbox"/> 自動車運転 <input type="checkbox"/> 銃器 <input type="checkbox"/> スノーモービル <input type="checkbox"/> その他 ()					
				住所：	連絡先：
<input type="checkbox"/> 自動車運転 <input type="checkbox"/> 銃器 <input type="checkbox"/> スノーモービル <input type="checkbox"/> その他 ()					
				住所：	連絡先：
<input type="checkbox"/> 自動車運転 <input type="checkbox"/> 銃器					
				住所：	連絡先：

<input type="checkbox"/> スノーモービル <input type="checkbox"/> その他 ()				住所： 連絡先：
<input type="checkbox"/> 自動車運転 <input type="checkbox"/> 銃器 <input type="checkbox"/> スノーモービル <input type="checkbox"/> その他 ()				住所： 連絡先：

6. 活動内容

1) 観測・研究実施項目、手法

2) 取得データ：簡単なグラフ・地図・写真等を含めて結果の記載

3) データマネジメントプラン（取得データの保管方法や使い方を教えて下さい。）

4) サンプルの利用方法（何を、いつ、どこで、どのように使うか教えて下さい。RIS登録情報を流用したPDF添付でも可。）

7. 滞在施設で利用申請したもの

8. 荷物輸送実績報告（欄が足りない時は行をコピーしてご利用下さい。往路・復路に関係なく荷物輸送をした場合は、最終実績をご報告して下さい。）

A. 往路 輸送手段番号：①航空貨物、③船便、④途中まで航空便のあと観測施設の最寄りの港まで船便

発送日	梱包数	重量	荷物番号 (AWB 番号等)	主な品名	輸送手段番号

B. 現地に置いてきた荷物の有無 有 ・ 無 有の場合、具体的にどこに何を置いてきたのが記載して下さい。

名称	設置・保管場所	個数とサイズ	保管期間	責任者名

C. 復路 輸送手段番号：①郵便、②航空貨物、③船便、④観測施設の最寄りの港から船便でその後、途中から航空便

発送依頼日	梱包数	重量	荷物番号 (AWB 番号等)	主な品名	輸送手段番号

9. 今回の活動で「法令の求める要件への対応」として行った手続きについて教えてください。

(RIS 登録の permission、安全輸出保障管理以外のものをご記入下さい。)

10. 北極域データアーカイブシステム (ADS : <https://ads.nipr.ac.jp>) データ提出予定

ADS は、大気、海洋、雪氷、陸域、生態に関する観測データと、モデルやシミュレーションの複数分野にまたがるデータの集積・公開を行い、利活用を推進し、日本の北極域のデータ公開の中心的な役割を担っていきます。皆様の積極的な登録をお願いします。

年 月 頃提出予定 (複数ある時はコピーしてご記入下さい。)

Dataset title (英語) :

備考 :

11. その他 (運営に関する要望、基地建物内あるいはオフィスやその周辺に関して周知すべき事項がありましたら、ご記入下さい。)

例：設備品の破損・損失、消耗品・食料品の使用など。)